主催：NPO 法人上田図書館倶楽部
共催：上田情報ライブラリー

～名作を味わう大人の朗読会 Vol,2～

朗読　駒村　則子

今なお読み継がれる数多くの名作を生み出し生誕１５０年を迎えた「夏目漱石」の短編と、戦時中に疎開先の佐久市で執筆活動をしたことでも知られる文豪「佐藤春夫」の作品の中から今年の干支「酉」にちなんだ物語をお贈りします。

作品１、「夢十夜」より　第３夜・第９夜　　夏目　漱石作
第３夜　あらすじ：背中におぶった子が石のように重くなる因果応報を感じさせる話。
第９夜　あらすじ：子供の世話をしながら出征した夫の帰りを待つ妻の話。
夏目　漱石（1867-1916）
作品　「吾輩は猫である」「坊ちゃん」「三四郎」　他

作品２、「オカアサン」　佐藤　春夫作
あらすじ：小鳥屋から買ったオウムの話す言葉から元の飼主の、家庭環境を空想し思いを馳せる物語。
日本の探偵小説の先駆けともいわれる佐藤春夫特有の作品。
佐藤　晴夫（1892-1964）
作品「西班牙犬の家」「田園の憂鬱」「殉情詩集」　他

2017 年 3 月 11 日（土）
受付 18 時 15 分　開演 18 時 45 分
場所　上田駅前ビルパレオ 4F
上田情報ライブラリー　ことばの繭ホール

駒村　則子（こまむら　のりこ）
プロフィール
フリーランスアナウンサー（一社)日本朗読検定協会プロフェッサー
上田市出身
東京で ＯＬ生活を送りながら声優養成所などで学び、声の仕事を始める。
その後、長野県内各局テレビ番組レポーター、ナレーター、司会者として仕事に従事。
語学力を生かして、国際イベント開催時の英語アナウンスや英語ナレーションも担当。「日本朗読検定協会　長野県指導者会」の朗読イベントや、「朗読かたばみの会」のメンバーとしても活動中。

申　　込：2 月 19 日（日）～
上田情報ライブラリーにて受付
電話 29-0210（休館日　火曜日 2/23）
入 場 料：800 円　　高校生以下無料（要予約）
定　　員：70 名
お問合せ：上田図書館倶楽部事務局　電話 25-3115